

- 江戸川区では、小中学校施設改築において内装の木質化及び木材を使用した備品を導入する方針。
- 令和4年度においては、二之江小学校、南小岩小学校、篠崎小学校の改築工事において実施した。
- 令和5年度においても、更に小中学校施設改築において内装の木質化及び木材を利用した備品の導入を進めていく。

□ 事業内容

1 二之江小学校施設改築

【事業費】4,818,077千円（うち譲与税13,544千円）

【実績】木材使用量88.2m³
（うち国産材46.8m³、多摩産材8.9m³）

2 南小岩小学校施設改築

【事業費】4,476,223千円（うち譲与税23,834千円）

【実績】木材使用量63.6m³（うち国産材46.6m³、多摩産材9.5m³）

3 篠崎小学校施設改築

【事業費】4,748,554千円（うち譲与税24,874千円）

【実績】木材使用量70.1m³（うち国産材22.6m³、多摩産材13.6m³）

4 木材を利用した備品購入（小学校）

【事業費】1,131,642千円（うち譲与税3,600千円）

【実績】木材使用量0.9m³（うち国産材0.1m³）

3 木材を利用した備品購入（中学校）

【事業費】675,111千円（うち譲与税8,022千円）

【実績】木材使用量3.7m³（うち国産材2.9m³）

（譲与税は、内装の木質化及び木材利用の備品購入に係る部分に充当）



（南小岩小：学校図書館・多目的スペース）



（南小岩小：中庭）

□ 工夫・留意した点

- ・普通教室とは違う学習空間となる多目的スペースや学校図書館等の壁・天井・家具などに天然木無垢材を利用することで、木に包まれた環境づくりを行った。
- ・階段の手すり部分に木材を使い、目隠しとするとともに温もりのある空間を生んでいる。

◇ 基礎データ

①令和4年度譲与額	73,874千円
②私有林人工林面積（※1）	0ha
③林野率（※2）	—
④人口（※3）	681,298人
⑤林業就業者数（※3）	50人

※1：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、

※2：「2015農林業センサス」より、※3：「H27年国勢調査」より